

横浜市医療局 小学生向け医療体験プログラム 「医療のお仕事を体験しよう 2026」実施団体募集要項

概要

【事業趣旨】

将来を担う世代である小学生が、医療従事者の業務体験や医療現場の見学など、医療の仕事を身近に感じられる体験により働くイメージを持ち、職業選択のきっかけとなる機会を市内全域で提供します。

【プログラム実施可能期間】

令和8年7月18日(土)～令和9年1月31日(日)

【主催】

横浜市医療局

【参加のメリット】

- ・横浜市医療局ホームページへの掲載等広報活動に医療局が全面協力します。
- ・参加者の損害保険を医療局が契約します。
- ・実施日の自由度が高く、複数日程の開催も可能です。

1 申込期間

令和8年3月2日(月)～4月30日(木)

2 申込条件

- ア 実施者が横浜市内の団体であること。
イ 対象者が市内在住または在学中の小学校1～6年生であること。
ウ 医療従事者の業務体験が含まれたプログラム内容であること。
エ 実施会場が横浜市内であり、会場手配および参加者募集・受付、企画運営が自前で行えること。
オ 参加費は原則無料※であること
※) やむを得ず参加費を徴収する場合は、材料費等実費相当としてください。
カ 事前申込制のプログラムであること。ただし、申込開始日は横浜市の記者発表後に設定すること。
☆大元は別の企画(学祭、病院祭など)であっても、上記ア～カに該当すれば申込可能です!

3 申込方法

横浜市電子申請・届出システムの申込フォームに必要事項を入力し送信してください。(アカウント作成は不要です。)

小学生向け医療体験プログラム「医療のお仕事を体験しよう 2026」実施申込フォーム

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/91bc8b00-4d61-4921-88b6-1779a6f98e1a/start>

【ポイント】

詳細が決定していなくても、実施が決まっていればエントリー可能です。



4 各実施団体の役割

- (1) プログラム内容の決定
- (2) 会場手配(横浜市内)
- (3) 参加者募集のための広報(記者発表以降)
- (4) 参加受付
- (5) 当日運営
- (6) 参加者アンケートの実施(イベントを知った広報媒体、参加動機、満足度は必須項目)
- (7) 市への実施報告

5 横浜市の役割

- (1) 記者発表
- (2) 医療局ホームページへの掲載
- (3) 横浜市が有する SNS 等の広報ツールを活用した情報発信※
※) 横浜市全体の情報量に影響されるため、発信方法の確約はできません。
- (4) 小学生向け広報媒体への掲載(予定)
- (5) 損害保険の加入

6 損害保険について

プログラム参加中に児童や同行者がけが等をした場合のために、横浜市医療局が次の内要で損害保険に加入します。

「2 申込条件 ア」以外も参加可とする場合や、補償内容が十分でないと考えられる場合は、各実施者で別途保険加入をしてください。詳細は、「補償対象決定通知」でご案内します。

【保険対象外となる場合】

- ・ 横浜市外在住・在学の参加者 (市外在住でも横浜市内の学校に在学の場合は対象)
 - ・ 小学生以外のプログラム参加者
- (例) 学園祭での中学生も対象の看護師体験 →中学生の参加者は補償対象外です。

対象	対象者	プログラムに参加中の児童、同伴者 ※従事するスタッフは対象外
	人数	プログラム参加者数
	対象疾病	プログラム参加中の傷病
	対象区域	プログラム開催場所
補償内容	災害死亡補償	(障害)500万円・(疾病)50万円
	後遺症生涯補償	(障害)最高500万円・(疾病)最高50万円 ※級により補償額が異なる
	療養補償(入院)	入院日額：(障害)3,000円・(疾病)300円 ※限度日数：180日
	療養補償(手術)	(障害・疾病)手術の種類により入院日額の10・20・40倍
	療養補償(通院)	通院日額：(障害)2,000円・(疾病)200円 ※限度日数：90日

7 実施報告について

次の通り、実施後に本市へ報告をお願いいたします。

提出期限：プログラム実施後1カ月以内

提出先：ir-ch-jinzai@city.yokohama.lg.jp

報告方法：別紙の「実施報告書(様式1)」に記入

実施日時、プログラム名、実施場所、参加人数、プログラム内容(当日の様子が見える写真)、実施後の振り返りなどを報告していただきます。

掲載先：医療局ホームページ「医療職の魅力がわかるイベント情報」

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/iryo/seisaku/iryojinzai/kangoshigototaiken.html>

※7年度実施報告を掲載しています。8年度と様式は異なりますが、ご参照ください。

8 スケジュール(予定)

申込後のスケジュール見込みです。

スケジュールは、申込状況により変動する可能性があります。

日程	実施団体	医療局
4月 30日		実施者募集締め切り
5月 中旬		補償対象決定通知の発送
下旬	プログラム提出 (プログラム名・実施日時・対象職種)	記者発表・医療局 HP への掲載
7月18日 ～1月31日	プログラム実施	医療局 HP への情報掲載、 適宜横浜市 SNS 等での情報発信
各プログラム終了 後1カ月以内	実施報告書(様式1)の提出	実施報告書(様式1)の受理
2～3月頃		医療局 HP へ実施報告書の掲載

9 その他

- (1)申込時に全てのプログラム内容(日時や実施詳細)が決定していなくても、「2 申込条件」に該当するプログラムを実施予定であれば申込可能です。
- (2)申込後にやむを得ずプログラム実施を取りやめる場合は、速やかにご報告ください。
- (3)横浜市立小学校の夏休みは、概ね7月18日～8月26日ごろと想定されます。(注：学校により若干の前後はあり)
- (4)本事業は、令和8年度予算の成立を前提として実施するものです。予算が成立しなかった場合、または内容に変更が生じた場合には、本事業の中止または変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。